

# 常套句の リズム 入門

インストラクター 安東滋

Rittor Music

## ■DVDのメニューについて

本DVDのメイン・メニューは以下の通りとなっています。

- ① オール・プレイ
- ② コード・プレイ編
- ③ ソロ・プレイ編
- ④ 初級用プレイ
- ⑤ 中級用プレイ
- ⑥ 上級用プレイ
- ⑦ リックのみプレイ
- ⑧ デモ演奏プレイ
- ⑨ コラム
  
- ⑩ カラオケ
- ⑪ コード・フォーム一覧
- ⑫ スケール一覧

## 操作方法

- ①オール・プレイを選択すると、オープニング・デモ演奏に引き続きコード・プレイ編からソロ・プレイ編、エンディング・クレジットまでを連続して再生します。再生中にMENUボタンを押すと、メイン・メニューに戻ります。
- 各サブ・メニューを選択すると、そのパートに含まれるSTEPなどのメニュー画面に移行します。再生中にMENUボタンを押すと、サブ・メニューに戻ります。
- ④初級用プレイ、⑤中級用プレイ、⑥上級用プレイを選択するとコード・プレイ編、ソロ・プレイ編の中から選ばれた、各クラスに合ったSTEPのメニュー画面に移行します。
- ⑩カラオケ、⑪コード・フォーム一覧、⑫スケール一覧は、オール・プレイでは再生されません。メイン・メニューから各サブ・メニューを選んで御覧ください。
- →(SKIP)ボタンを押すと、次のポジションの先頭にジャンプします。ただし、サブ・メニューの中で、最後のパートを再生中に→(SKIP)ボタンを押した場合、サブ・メニュー画面に戻ります。

## ジャズ・ブルース・ギターの常套句/安東滋 解説書

採譜/執筆 安東滋  
浄書/DTP 株式会社クラフトーン  
企画制作 株式会社リットーミュージック  
無断複製・転載を禁じる

# CONTENTS

目次

## コード・プレイ編

STEP1 コード・バックキングの基本形.....	4
Introduction～ジャズ・ブルースのお約束～	
STEP1-1 .....	5
STEP1-2 .....	5
STEP2 リズミックに弾こう！ .....	6
STEP2-1 .....	7
STEP2-2 .....	7
STEP3 テンション・コードで気分はJAZZ！ .....	8
STEP3-1 .....	9
STEP3-2 .....	10
STEP4 ジャズ系コード・ワークのエッセンスをトッピング！ .....	11
STEP4-1 .....	12
STEP4-2 .....	13
STEP5 ベース・ライン+コードの“一人二役”バックキング技.....	14
STEP5-1 .....	15
STEP5-2 .....	16
STEP6 コード進行のバリエーション.....	17
STEP6-1 .....	18
STEP6-2 .....	19
STEP7 マイナー・ブルースのコード進行.....	21
STEP7-1 .....	22
STEP7-2 .....	23

## ソロ・プレイ編

STEP1 ペンタトニックを用いた“一発感覚”のソロ・アプローチ.....	24
STEP1 .....	25
STEP2 ブルース・フィーリングで弾き倒せ！ .....	26
STEP2 .....	27

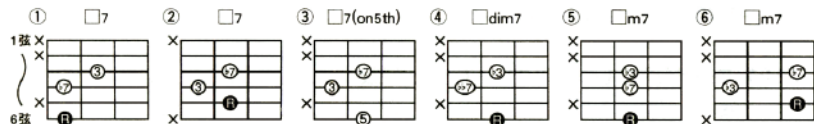
# CONTENTS

STEP3 コード進行を追ってみよう .....	28
STEP3 .....	29
STEP4 コード・トーンの活用とフレーズ化 .....	30
STEP4 .....	30
STEP5 コード分解フレーズのグレード・アップ版 .....	32
STEP5 .....	33
STEP6 ドミナント・フレーズを弾く.....	34
STEP6 .....	35
STEP7 クロマティックの活用フレーズ .....	36
STEP7 .....	37
STEP8 ビバップ・フレーズに挑戦！ .....	38
STEP8 .....	39
STEP9 オクターブ奏法でジャジィに！ .....	40
Column～keyを変える場合は？～	
STEP9 .....	41
STEP10 必殺コード・ソロ！ .....	42
STEP10 .....	43
STEP11 バリエーション進行でのソロ・ワーク .....	45
STEP11 .....	46
STEP12 マイナー・ブルースで渋くキメよう .....	47
STEP12 .....	48
■コード・フォーム一覧 .....	49
■スケール一覧 .....	50
■カラオケ .....	60

# コード・プレイ編

## STEP1 コード・バックイングの基本形

①基本コード・サウンドを作る、3音フォーム(=ルート+3rd+7th)



①=ルート ②=メジャー3rd ③=マイナー3rd ④=5th ⑤=7th ⑥=>7th(6th)

上図はルートを特定しない、コード・フォームの型を示しています。

①印で記入したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させて使ってください。

②4拍キザミ



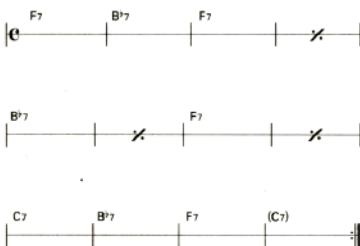
(-) = スタッカート  
> = アクセント

### Introduction ジャズ・ブルースのお約束

●ジャズ・ブルースのコード進行

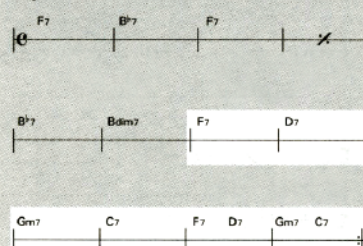
ex-1: 3コードのブルース進行

Key=F



ex-2: ジャズ・ブルースの基本進行

Key=F



ジャズの場合は...

## STEP1-1: 3音フォームを4拍キザミで弾く(その①: ピック弾き)

オケ①

♩=150

フォームの型① (-) = スタッカート > = アクセント  
① = ルート

① = ルートの仮目標

## STEP1-2: 3音フォームを4拍キザミで弾く(その②: ピック弾き)

オケ①

♩=150

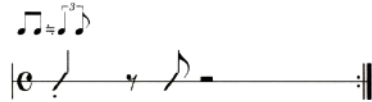
フォームの型② (-) = スタッカート > = アクセント  
① = ルート

① = ルートの仮目標



## STEP2 リズミックに弾こう!

### ① 基本的なリズム・パターン



### ② シンコペーションとリズムのバリエーション

a

b

c

d

e

f

☞ = 次のコードの先取り

### ③ 4音のコード・トーン・フォーム (譜例STEP2-1の使用フォーム)

① □7    ② □7    ③ □7(on5th)    ④ □dim7    ⑤ □m7

① = ルート ② = メジャー3rd ③ = マイナー3rd ④ = 5th ⑤ = 7th ⑥ = 7th (6th)

上図はルートを特定しない、コード・フォームの型を示しています。

⑥印で記入したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させて使ってください。

### ④ 4音のコード・トーン・フォーム (譜例STEP2-2の使用フォーム)

⑥ □7    ⑦ □7    ⑧ □7    ⑨ □dim7    ⑩ □m7    ⑪ □m7

## STEP2-1: 4音のコード・トーン・フォームで弾く基本的なリズム・パターン(親指ストローク) オケ①

♩ = 150

F7    B<sup>b</sup>7    F7

① (☞) = スタッカート

②

①

②

B<sup>b</sup>7    Bdim7    F7(onC)    D7

②

④

③

②

Gm7    C7    F7    D7    Gm7    C7

⑤

②

①

②

⑤

②

⑥ = ルートの仮目標

☞ = コードの先取り

## STEP2-2: シンコペーションを多用した、4音コード・トーン・フォームの連結(つまみ弾き) オケ②

♩ = 150

F7    B<sup>b</sup>7    F7    B<sup>b</sup>7

⑥

⑦

⑧

⑦

B<sup>b</sup>7    Bdim7    F7    D7    Gm7

⑨

⑧

⑦

⑩

Gm7    C7    F7    D7    Gm7    C7    F7

⑦

⑧

⑧

⑪

⑧

⑥

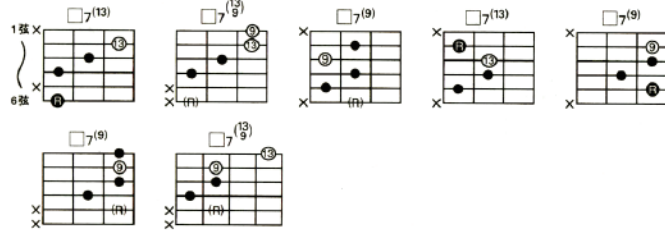
☞ = コードの先取り



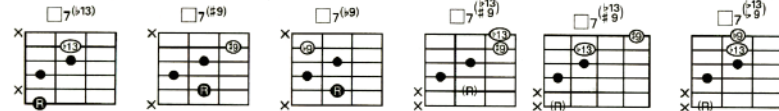
### STEP3 テンション・コードで気分はJAZZ!

#### ①代表的なテンション・コード(譜例STEP3-1&3-2での使用フォーム)

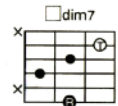
##### ●□7(ナチュラル系テンション)



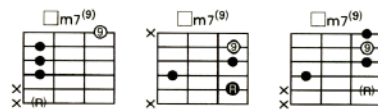
##### ●□7(オルタード系テンション)



##### ●□dim7



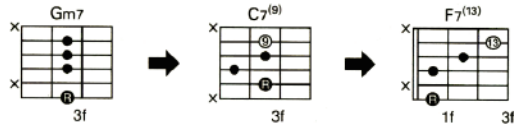
##### ●□m7



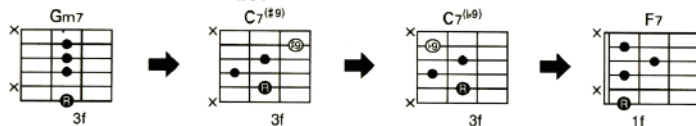
上図はルートを特定しない、コード・フォームの型を示しています。  
 ●印や(R)印で記入したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させて使ってください。

#### ②ナチュラル系テンションとオルタード系テンション、それぞれの効用

##### ●ナチュラル系テンションの場合……



##### ●オルタード系テンションを使うと……



### STEP3-1: テンション入り4音コードのリズミックな連結(その①: 低~中音域/ピック弾き) オケ②

♩ = 150

#### ●STEP3-1の使用コード・フォーム

**STEP3-2 : テンション入り4音コードのリズミックな連結(その②:中~高音域/つまみ弾き) オケ②**

♩ = 150

●STEP3-2の使用コード・フォーム

**STEP4 ジャズ系コード・ワークのエッセンスをトッピング!**

① “裏” コードって何?

表 C7 裏 G<sup>b</sup>7  
1弦 X 8弦 X  
8f 9f  
● = 表のルート ● = 共通音 ○ = 裏のルート

表 C7 裏 G<sup>b</sup>7  
3f 2f  
● = 表のルート ● = 共通音 ○ = 裏のルート

② “表” と “裏” の連続パターン

③ その他の定番アプローチ

**STEP4-1: 裏コードの投入とその他のコード・アプローチ (その①: 低~中音域/ピック弾き) オケ②**

●STEP4-1の使用コード・フォーム

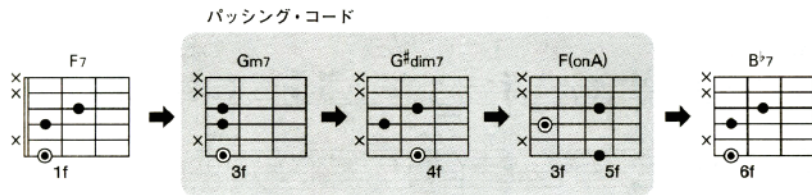
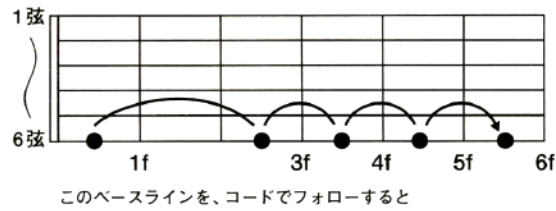
**STEP4-2: 裏コードの投入とその他のコード・アプローチ (その②: 中音域/親指ストローク) オケ②**

●STEP4-2の使用コード・フォーム



## STEP5 ベース・ライン+コードの“一人二役”バックング技

### ① ベース・ラインとコードを合体させる



このパッシング（間を埋める）コードの他、“表と裏”両コードの連続パターン（STEP4参照）や、目標コードを定めてそれに向けて同型のフォームを半音で平行移動させる手法など、STEP5-1 & 5-2を参考にしてください。一番のポイントは、ベース・ラインそのものを研究してみることです。

## STEP5-1: ベース・ライン+3音コード(つまみ弾き)

### オケ③

♩ = 150

フォームの型 ① ② ③ ④ ⑤ 半音↓ 半音↑ ③ ⑥ ⑥ 半音↓ ⑦ ⑥ ①  
L「パッシングコード」 (C7の) sub (F7の) sub  
sub = 裏コード

① ⑦ 半音↑ ③ ③' 半音↓ ⑥ ⑥ ⑦ ⑦ ①  
(A7の) sub (D7の) sub

② ③ ④ ⑤ 半音↑ 半音↓ ⑦ ⑦ ⑦ ⑦ ① ① ⑦ ⑦ ①  
L「パッシングコード」 (G7の) sub (C7の) sub 「表と裏」の連続パターン

⑦ ① ① ⑦ ① ① ⑦ ⑦  
「表と裏」の連続パターン

### ●STEP5-1の使用コード・フォーム

① □7 ② □m7 ③ □dim7 ④ □(on3rd) ⑤ □7 ⑥ □7(on5th) ⑦ □7

13弦 X  
6弦 X  
\* = ルート (R) = ルートの仮目標

上図はルートを特定しない、コード・フォームの型を示しています。  
\* 印と (R) 印で記入したルートの目標を、各コードのルート位置に対応させて下さい。

STEP5-2: ベース・ライン+4音コード(ピック弾き)

オケ 3

♩ = 150

フォームの型 ① 半音↓ 半音↑ ② ③ 半音↓ 半音↑ ④ ⑤ ⑥ 半音↓ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫

(C7の) sub (F7の) sub sub=裏コード

半音↑↓ 半音↑↓

(A7の) sub (D7の) sub パッシング・コード パッシング・コード

表と裏の連続パターン 表と裏の連続パターン

●STEP5-2の使用コード・フォーム

① □7<sup>(9)</sup> ② □(on3rd) ③ □7<sup>(13)</sup> ④ □dim7 ⑤ □7<sup>(9)</sup>(on5th) ⑥ □m7 ⑦ □7<sup>(13)</sup>

※=ルート (R) = ルートの仮目標

⑧ □6 ⑨ □dim7 ⑩ □7

上記の図はルートを特定しない、コード・フォームの型を示しています。  
\*印と(R)印で記入したルートの目標を、各ルートの位置に対応させて下さい。

STEP6 コード進行のバリエーション

①コード進行のバリエーション(その①)

バリエーション

1 F7 F#dim7 2 Gm7 G#dim7 3 Am7 D7 F#m7 B7 4 Cm7 F7

5 Bb7 6 Bdim7 7 F7(onC) Eb7 Bb7 8 Am7 A7 Am7(b5) D7

9 Gm7 C7 10 Dbm7 G7 Ebm7 A7 Dbm7 G7 11 F7 A7 12 G7 G7

②コード進行のバリエーション(その②)

1 F 2 Em7(b5) A7 Bb7 3 Dm7 G7 F#m7 B7 4 Cm7 F7

5 Bb7 6 Bbm7 Eb7 Am7 D7 Abm7 Db7

7 Am7 D7 8 A7 Ab 9 Gm7 10 C7 Ebm7 A7 Dbm7 G7 11 Am7 D7 F7 A7 D7 G7 12 Gm7 C7

STEP6-1: 細分化したバリエーション進行(ピック弾き)

オケ④

●STEP6-1の使用コード・フォーム

① F7<sup>(13)</sup>   ② Gm7   ③ G<sup>7</sup>dim7   ④ F<sup>(onA)</sup>   ⑤ F7<sup>(13)</sup>   ⑥ Cm7<sup>(11)</sup>   ⑦ B7<sup>(♯11)</sup>

⑧ B<sup>7</sup><sub>7</sub><sup>(13)</sup>   ⑨ Bdim7   ⑩ F7<sup>(9)</sup>(onC)   ⑪ E<sup>7</sup><sub>7</sub><sup>(9)</sup>(onB<sup>7</sup>)   ⑫ Am7<sup>(b5)</sup>   ⑬ D7<sup>(♯9)</sup>(-b9)   ⑭ C7<sup>(9)</sup>

⑮ D<sup>7</sup>m7<sup>(9)</sup>   ⑯ G<sup>7</sup><sub>7</sub><sup>(13)</sup>   ⑰ A<sup>7</sup><sub>7</sub><sup>(13)</sup>   ⑱ G7<sup>(13)</sup>

※=ルート  
 (R)=ルートの仮目標

STEP6-2: モダンなコード展開(親指ストローク)

オケ⑤



●STEP6-2の使用コード・フォーム

① F6<sup>(9)</sup> ② Em7<sup>(b5,11)</sup> ③ A7<sup>(#9,13)</sup> ④ A7<sup>(b9)</sup> ⑤ Dm7<sup>(9)</sup> ⑥ G7<sup>(9)</sup>

⑦ Cm7 ⑧ Cm7<sup>(9)</sup> ⑨ B7<sup>(9,13)</sup> ⑩ B7<sup>(9,13)</sup> ⑪ B<sup>b</sup>7 ⑫ B<sup>b</sup>m7

⑬ B<sup>b</sup>m7<sup>(9)</sup> ⑭ E<sup>b</sup>7<sup>(9,13)</sup> ⑮ Am7 ⑯ Am7<sup>(9)</sup> ⑰ D7<sup>(9,13)</sup> ⑱ A<sup>b</sup>m7

⑲ A<sup>b</sup>m7<sup>(9)</sup> ⑳ D<sup>b</sup>7<sup>(9,13)</sup> ㉑ Gm7 ㉒ Gm7<sup>(9)</sup> ㉓ Gm7<sup>(11)</sup> ㉔ C7<sup>(9)</sup>

㉕ C7<sup>(#9,13)</sup> ㉖ Am7 ㉗ D7<sup>(b9)</sup> ㉘ Gm7<sup>(11)</sup> ㉙ C7<sup>(b9)</sup>

\* =ルート  
(R)=ルートの仮目標

STEP7 マイナー・ブルースのコード進行

①マイナー・ブルース進行のバリエーション(その①)

1 Cm 2  $\text{Dm7}^{(b5)}$  G7 3  $\text{Cm}$  4  $\text{Gm7}^{(b5)}$  C7

5 Fm7 6  $\text{Dm7}^{(b5)}$  G7 7 Cm 8  $\text{B}^b7$  Bdim7 Cm7 F7  $\text{B}^b\text{m7}$  E<sup>b</sup>7

9 A<sup>b</sup>7 10 G7 11 Cm 12  $\text{Dm7}^{(b5)}$  G7

②マイナー・ブルース進行のバリエーション(その②)

1 Cm 2  $\text{Cm}^{(\#5)}$  Cm6 C7 3 Cm 4  $\text{Gm7}^{(b5)}$  C7

5 Fm7 6 B<sup>b</sup>7 7 E<sup>b</sup> $\Delta$ 7 Cm Dm7 E<sup>b</sup> $\Delta$ 7 8 A<sup>b</sup> $\Delta$ 7

9  $\text{Dm7}^{(b5)}$  10 G7 11 Cm B<sup>b</sup>7 12 A<sup>b</sup>7 G7

STEP7-1: マイナー・ブルースの基本進行(つまみ弾き)

オケ⑧

●STEP7-1の使用コード・フォーム

① Cm7    ② C7    ③ G7(b9)    ④ Fm7(b9)    ⑤ Dm7(b9)    ⑥ G7(b9) G7(b9)

⑦ A7(b9)    ⑧ G7(b9)    ⑨ G7(b9)    ⑩ D7(b9)    ⑪ Dm7(b9,11)

※=ルート  
(R)=ルートの仮目標

STEP7-2: マイナー・ブルース進行のバリエーション(つまみ弾き)

オケ⑦

●STEP7-2の使用コード・フォーム

① Cm6(b9)    ② E7(b9)    ③ Dm7(b9)    ④ G7    ⑤ D7(b9)    ⑥ Gm7(b9)    ⑦ C7(b9)

⑧ G7    ⑨ Fm7    ⑩ Ab6    ⑪ Bb7    ⑫ E7(b9)    ⑬ EbΔ7    ⑭ AbΔ7

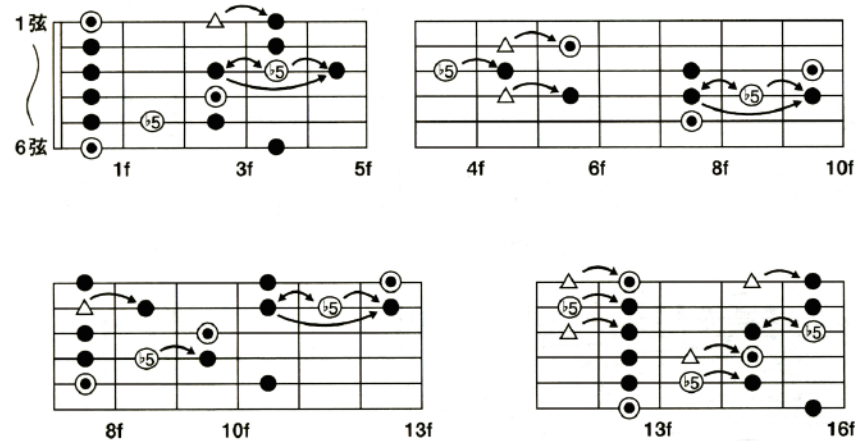
⑮ Ab6(b9)    ⑯ Dm7(b9,11)    ⑰ Dm7(b9)    ⑱ G7(b9,13)    ⑲ G7(b9) G7(b9)    ⑳ Cm6(b9)    ㉑ A7(b9)

※=ルート  
(R)=ルートの仮目標

# ソロ・プレイ編

## STEP1 ペンタトニックを用いた“一発感覚”のソロ・アプローチ

①Fマイナー・ペンタトニックの定番ポジションとスライド・ポイント



→ =スライド ● =トニック (スケールの中心音) △ =装飾音

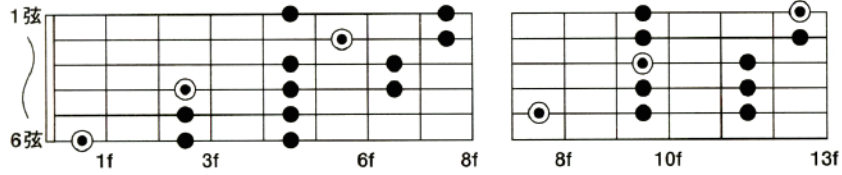
## STEP1 : スライドを多用したマイナー・ペンタトニック系ソロ オケ⑨

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel



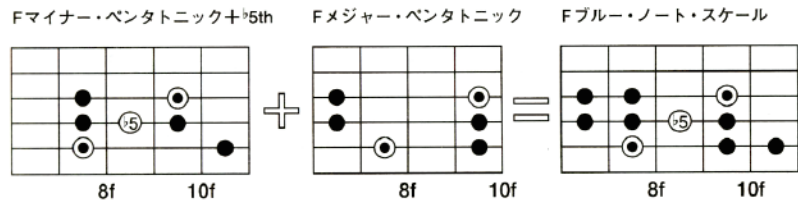
**STEP2 ブルース・フィーリングで弾き倒せ!**

①Fメジャー・ペンタトニックの定石ポジション



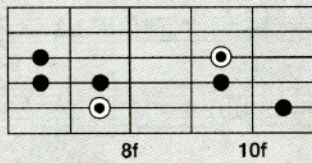
◎=トニック (スケールの中心音)

②マイナー&メジャー・ペンタトニックの合体

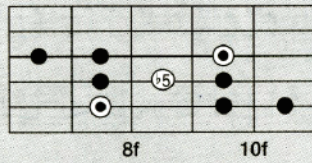


《ブルー・ノート・スケールからの抽出例》

ちょっと明る目のメロディ感



クールな感じの、ドリアン+5th



**STEP2:ブルース・フィーリングを主題にしたソロ・ワーク**

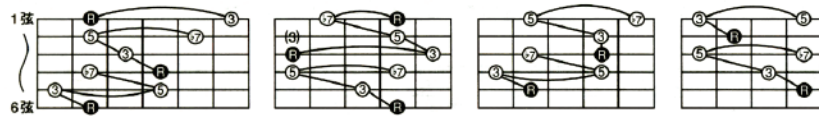
オケ⑨

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel

## STEP3 コード進行を追ってみよう

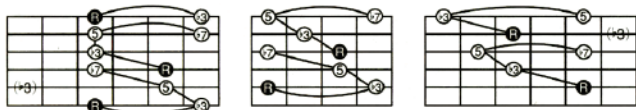
### ①コード分解の代表的な型

●  $\square 7 = \textcircled{1} + \textcircled{3} + \textcircled{5} + \textcircled{7}$



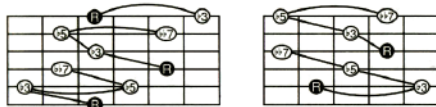
$\textcircled{1}$  = ルート  $\textcircled{3}$  = メジャー-3rd  $\textcircled{5}$  = 5th  $\textcircled{7}$  = 7th

●  $\square m7 = \textcircled{1} + \textcircled{3} + \textcircled{5} + \textcircled{7}$



$\textcircled{3}$  = マイナー-3rd

●  $\square \text{dim}7 = \textcircled{1} + \textcircled{3} + \textcircled{5} + \textcircled{7}$



$\textcircled{5}$  => 5th  $\textcircled{7}$  => 7th (6th)

上図はルートを特定しない、コード分解のフォームを示しています。

$\textcircled{1}$ 印で記入したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させて使ってください。

## STEP3：コード分解でコード進行を追う練習と、コード・トーンだけを組み合わせたソロ例 オケ⑨

$\text{♩} = 150$   
 $\text{♩} = 4 \text{ beat feel}$

### STEP4 コード・トーンの活用とフレーズ化

ex-1 : コード・トーンの活用フレーズ例

♩ = 4 beat feel

1弦 6弦

5f 8f 5f 7f 3f 6f 3f 5f 3f

① = ルート ② = メジャー-3rd ③ = マイナー-3rd ④ = 5th ⑤ = 7th

### STEP4 : I - VI - II - V にコード・トーン・フレーズを配置したソロ展開

オケ⑨

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel



**STEPS** コード分解フレーズのグレード・アップ版

① 9thを含むコード分解

● □ 7 + 9th

① = 9th ② = ルート

● □ 7 + ♭9th

③ = ♭9th

● □ m7 + 9th

上記の図はルートを特定しない、コード分解のフォームを示しています。  
 ◎印で記入したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させて使ってください。

ex-1 : 配列を入れ替えてみよう

スタートの音をオクターブ上げてみると...

**STEPS** : テンションを含むコード分解フレーズの活用

♩ = 150  
 ♩ = 4 beat feel

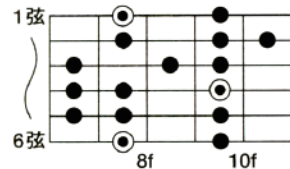
2

## STEP6 ドミナント・フレーズを弾く

### ①□7に対応する3種類のドミナント・スケール

#### ●ミクソリディアン

Cのミクソリディアン



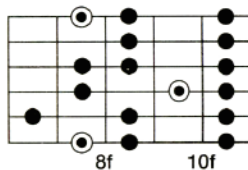
●=トニック(スケールの中心音)

♩ = 4 beat feel

C7

#### ●オルタード・スケール

Cのオルタード・スケール

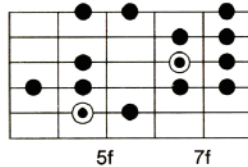


♩ = 4 beat feel

C7

#### ●ハーモニック・マイナー完全5度下げ(HmP5↓)

DのHmP5↓



♩ = 4 beat feel

D7

他のポジショニングについては、巻末の「スケール一覧」参照

### ②ドミナント・スケールと各コードの対応表

●F7 (4小節目)	=Fのミクソリディアン、オルタード・スケール
●D7	=DのHmP5↓、オルタード・スケール
●C7	=Cのミクソリディアン、オルタード・スケール

## STEP6:ドミナント・フレーズを軸にしたソロ・ワーク

## オケ⑨

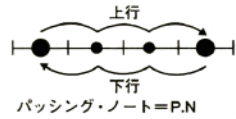
♩ = 150

♩ = 4 beat feel

## STEP7 クロマティックの活用フレーズ

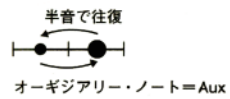
### ① クロマティック (半音) を活用する代表的なアイデア

#### ● 半音で埋める



♩ = 4 beat feel  
F7

#### ● 往復動作



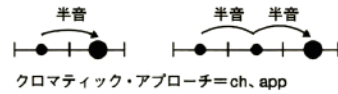
♩ = 4 beat feel  
F7

#### ● 複合型



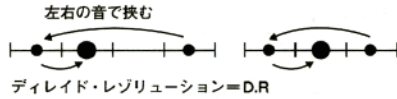
♩ = 4 beat feel  
F7

#### ● 目標音に向かって半音で進む



♩ = 4 beat feel  
F7

#### ● 挟み込む



♩ = 4 beat feel  
F7

## STEP7: クロマティック動作を多用したソロ・アプローチ

### オケ 9

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel



**STEP8** ビバップ・フレーズに挑戦!

ex-1: ビバップ・フレーズはこんなイメージ!

♩ = 4 beat feel

ex-2: ビバップ・フレーズの典型的な要素

●山型シェイプ

♩ = 4 beat feel

●ウラ拍での跳躍

♩ = 4 beat feel

フレーズの頂点をウラ拍に設定してアクセントを付けて強調する。頂点の手前で跳躍させる、3連符を組み込んだリズム展開。…このあたりがビバップ系フレーズのキモ!

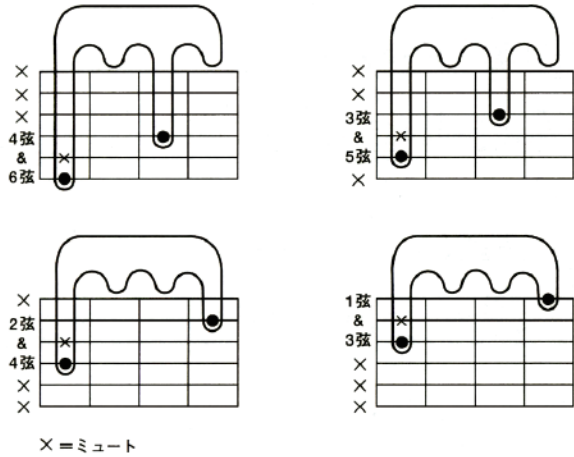
**STEP8**: ビバップ・フレーズで攻めるソロ展開

オケ⑨

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel

**STEP9 オクターブ奏法でジャジィに!**

① オクターブ奏法のフォーム



**STEP9 : オクターブ奏法で演出するジャズ・ムード**

**オケ 9**

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel

1

F7 B7 F7

B7 Bdim7 F7 D7

Gm7 C7 F7 D7 Gm7 C7

2

F7 B7 F7

B7 Bdim7 F7 D7

Gm7 C7 F7 D7 Gm7 C7

Detailed musical score for guitar in F major, featuring octave playing techniques. The score is divided into two systems, each with two staves (treble and bass clef). It includes chord diagrams, fret numbers, and articulation marks like slurs and accents. The tempo is 150 bpm with a 4-beat feel. The key signature has one flat (Bb).

**Column keyを変える場合は?**

ex-1 : key = F の基本コード進行

F7 B7 F7

I7 IV7 I7

B7 Bdim7 F7 D7

IV7 <sup>#</sup>IVdim7 I7 VI7

Gm7 C7 F7 D7 Gm7 C7

IIIm7 V7 I7 VI7 IIIm7 V7

ex-2 : key = Bb のブルース進行

B7 Eb7 B7

I7 IV7 I7

E7 Edim7 B7 G7

IV7 <sup>#</sup>IVdim7 I7 VI7

Cm7 F7 Bb7 G7 Cm7 F7

IIIm7 V7 I7 VI7 IIIm7 V7



**STEP10 必殺コード・ソロ!**

① コーダルなソロ展開

このメロディをコードでフォローすると...

◎ = ルート (R) = ルートの仮目標

② “一発感覚”のソロ・アプローチ

Fマイナー・ペンタトニック+5thのメロディを...

4度音程でボイスする

**STEP10 : スウィングー&カラフルなコード・ソロ**

**オケ 9**

♩ = 150  
♩ = 4 beat feel

半音 ① ② ③ 半音 ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

半音 ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ 半音 ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ 半音 ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟

半音 ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

半音 ① 半音 ② 半音 ③ 半音 ④ 半音 ⑤ 半音 ⑥ 半音 ⑦ 半音 ⑧



●STEP10の使用コード・フォーム

1コーラス目

① C<sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ② F<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ③ F<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ④ アプローチ dim7   ⑤ B<sup>♯</sup><sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ⑥ トニック dim7 的   ⑦ F<sub>7</sub><sup>(13)</sup>

⑧ Cm<sub>7</sub>D<sup>♯</sup>m<sub>7</sub>Dm<sub>7</sub>   ⑨ Cm<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ⑩ B<sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ⑪ B<sup>♯</sup><sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ⑫ B<sup>♯</sup><sub>7</sub>   ⑬ Bdim<sub>7</sub>   ⑭ Bdim<sub>7</sub>

⑮ F<sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ⑯ E<sup>♯</sup><sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ⑰ D<sub>7</sub><sup>(9,13)</sup>   ⑱ D<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>   ⑲ Gm<sub>7</sub>   ⑳ Gm<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ㉑ Gm<sub>7</sub>

㉒ パッシング dim7   ㉓ C<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ㉔ C<sub>7</sub><sup>(1-9,13)</sup>   ㉕ D<sub>7</sub><sup>(1-9,13)</sup>   ㉖ Gm<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ㉗ C<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>

(R) = ルートの仮目標   \* = ルート

2コーラス目

㉘ B<sup>♯</sup><sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ㉙ 4度重ね   ㉚ 4度重ね   ㉛ D<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>

㉜ Gm<sub>7</sub><sup>(9)</sup>   ㉝ 4度重ね   ㉞ C<sub>7</sub><sup>(13)</sup>   ㉟ D<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>   ㊱ G<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>   ㊲ C<sub>7</sub><sup>(1-9)</sup>   ㊳ F<sub>6</sub><sup>(9)</sup>

STEP11 バリエーション進行でのソロ・ワーク

ex-1 : メカニカルなII-V進行を追う、モチーフの平行移動

♩ = 4 beat feel

B<sup>♭</sup>m<sub>7</sub>   E<sup>♭</sup><sub>7</sub>   Am<sub>7</sub>   D<sub>7</sub>

♩ = 4 beat feel

B<sup>♭</sup>m<sub>7</sub>   E<sup>♭</sup><sub>7</sub>   Am<sub>7</sub>   D<sub>7</sub>

STEP11：細分化したコード・チェンジを追うソロ・アプローチ

オケ①

♩ = 150  
4 beat feel

Chord changes: F, Em7(b9), A7, Dm7, G7, Cm7, F7, Bb7, Bbm7, Eb7, Am7, D7, Abm7, Db7, Gm7, C7, Am7, D7, Gm7, C7, F, Em7(b9), A7, Dm7, G7, Cm7, F7, Bb7, Bbm7, Eb7, Am7, D7, Abm7, Db7, Gm7, C7, Am7, D7, Gm7, C7, F.

STEP12 マイナー・ブルースで渋くキメよう

①コードルに攻める場合のスケール選び

●Cm	=ナチュラル・マイナー、ハーモニック・マイナー、メロディック・マイナー マイナー・ペンタトニック、ドリアン
●Dm7(b9)	=ロクリアン
●G7	=ハーモニック・マイナー完全5度下げ、オルタード・スケール
●Gm7(b9)	=ロクリアン
●C7	=ハーモニック・マイナー完全5度下げ、オルタード・スケール
●Fm	=ドリアン
●Ab7	=リディアnb7

各スケールについては巻末の「スケール一覧」参照。

12小節全体を“一発感覚”で弾く場合は、Cのマイナー・ペンタトニック+<sup>b</sup>5や、ドリアン、ナチュラル・マイナーなどを使用。

STEP12 : コーダルなマイナー・ブルース・ソロ

オケ 11

♩ = 160  
♩ = 4 beat feel

Chords: Cm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm, Gm7<sup>(b9)</sup>, C7, Fm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm, A<sup>b</sup>7, G7, Cm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm, Gm7<sup>(b9)</sup>, C7, Fm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm, A<sup>b</sup>7, G7, Cm, Dm7<sup>(b9)</sup>, G7, Cm.

コード・フォーム一覧

コード・トーン ①=Rルート ②=Mジャー-3rd ③=Mマイナー-3rd ④=5th ⑤=♭5th ⑥=6th ⑦=♭7th  
 ⑧=Mジャー-7th ⑨=♭7th (6th) (R)=ルートの目標  
 テンション ⑩=9th ⑪=9th ⑫=♯9th ⑬=11th ⑭=♯11th ⑮=13th ⑯=♯13th

メジャー・ブルース : key=F

以下のダイアグラムはジャズ・ブルースで用いられる定番的なフォームと、その構成音を図解したものです。他のルートのコードについては、図中に (R) 印で示したルートの目標を、各コードのルートの位置に対応させてください。

●F7 (ナチュラル系テンションのフォーム) = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑨ ⑬

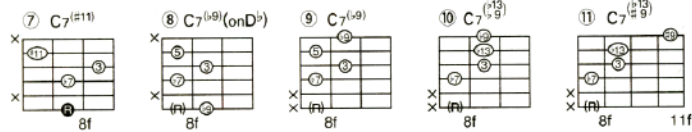
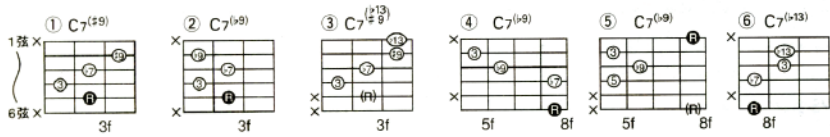
① F7 (1f) ② F7<sup>(13)</sup> (1f 3f) ③ F7<sup>(13)</sup> (1f 3f) ④ F7<sup>(13)</sup> (1f 3f) ⑤ F(onA) (3f 6f) ⑥ F7<sup>(13)</sup> (6f)

⑦ F7<sup>(9)</sup> (8f) ⑧ F7<sup>(9)</sup>(onC) (8f) ⑨ F7<sup>(9)</sup> (8f) ⑩ F7<sup>(9)</sup> (8f 10f) ⑪ F7<sup>(9)</sup> (10f 13f) ⑫ F7<sup>(13)</sup> (10f 13f)

⑬ F7<sup>(9)</sup> (10f 13f) ⑭ F7<sup>(9)</sup> (13f)

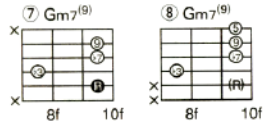
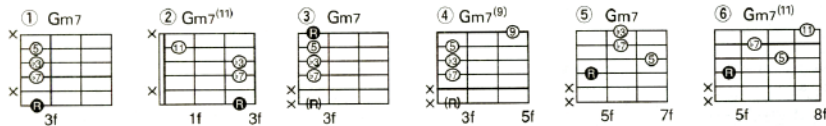


● C7 (オルタード系テンションのフォーム) = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑨ ⑩ ⑪ ⑬ ⑭ ⑮

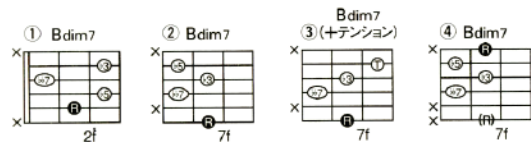


※ #11thは±5thと解釈してもOK

● Gm7 = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑨ ⑪



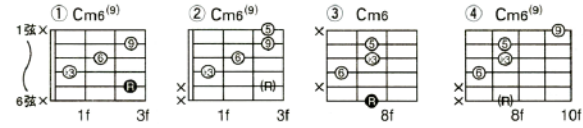
● Bdim7 = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑩



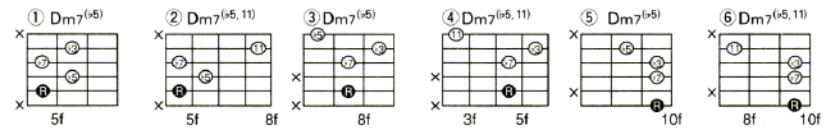
⑩ = テンション

マイナー・ブルース: key = Cm

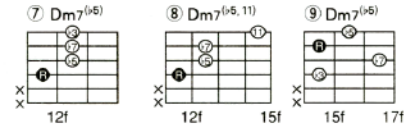
● Cm6 = ① ③ ⑤ ⑥ + ⑨ ⑪



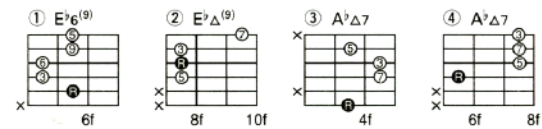
● Dm7(±5) = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑩



※ ④ & ⑥は□m7(±11)のフォームとしても使用可



● E♭ & A♭: □6 = ① ③ ⑤ ⑥ + ⑨ □Δ7 = ① ③ ⑤ ⑦ + ⑨ ⑬

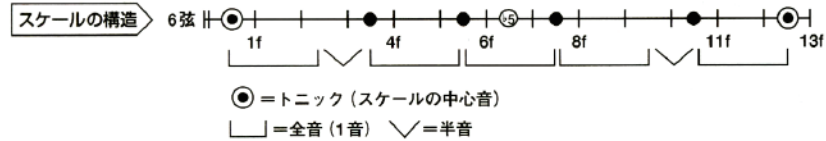


# スケール一覧

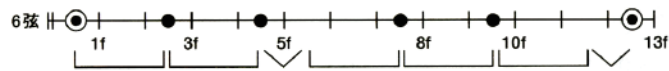
スケールの構造と定番ポジション

メジャー・ブルース: key=F

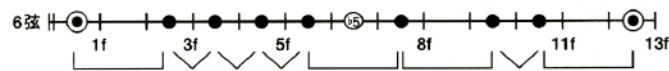
●F7 (I7): マイナー・ペンタトニック+ $\flat$ 5th



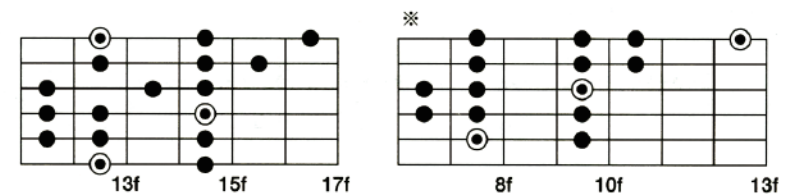
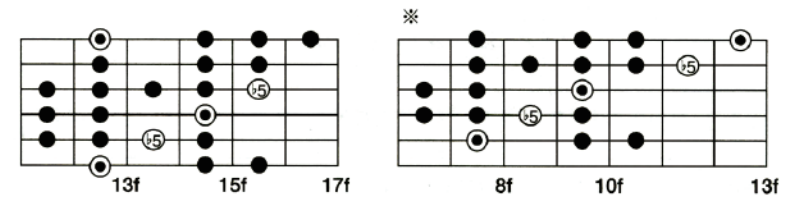
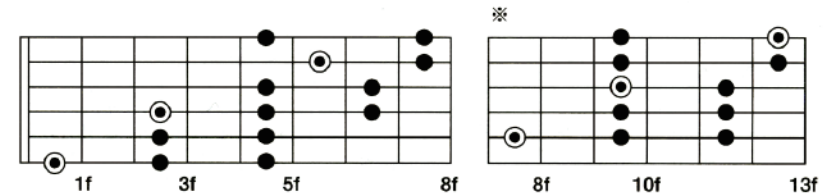
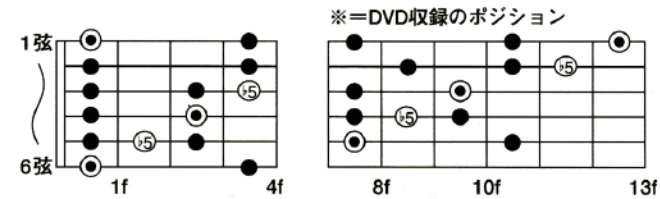
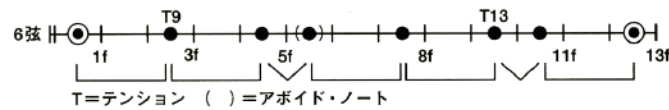
: メジャー・ペンタトニック



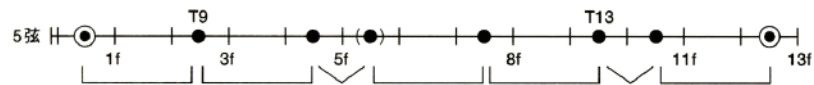
: ブルー・ノート・スケール



: ミクソリディアン

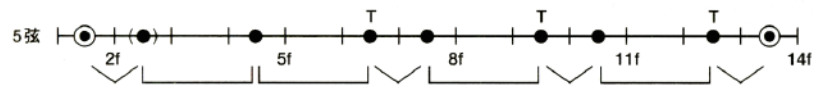


● B $\flat$ 7 (M7) : ミクソリディアン

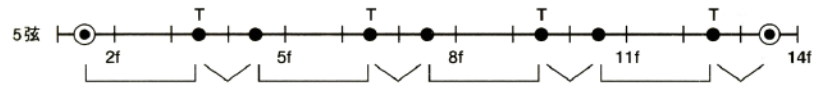


※ B $\flat$ 7 はリディアン $\flat$ 7th (後述) の使用も可

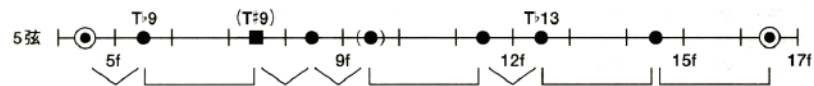
● Bdim7 ( $\sharp$ Mdim7) : ファンクショナル・ディミニッシュ



: コンビネーション・ディミニッシュ

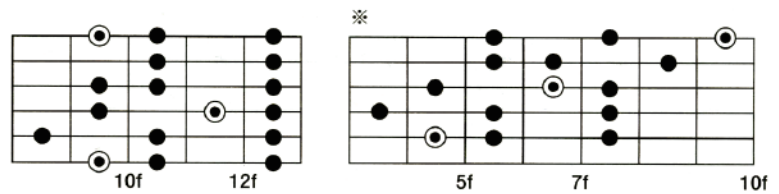
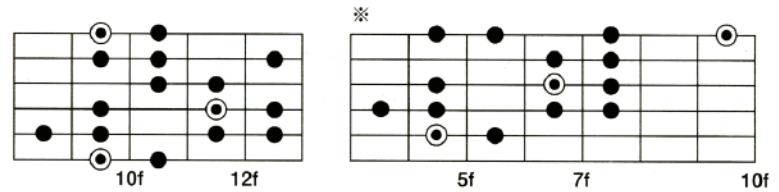
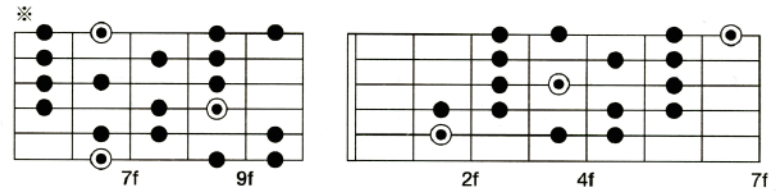
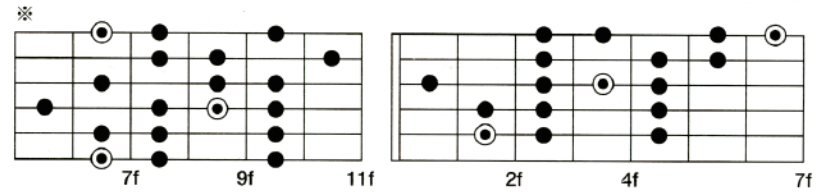
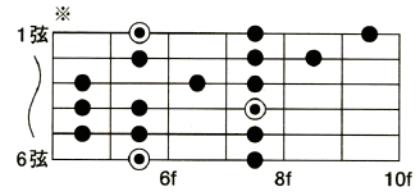
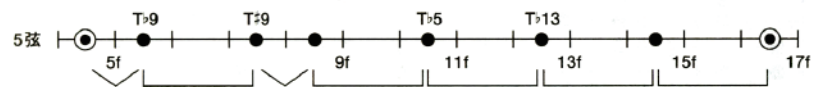


● D7 (M7) : ハーモニック・マイナー完全5度下げ (HmP5 $\downarrow$ )



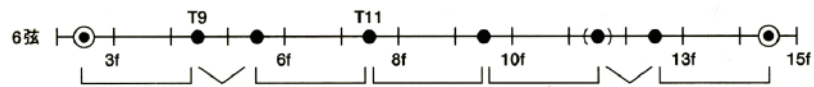
※ HmP5 $\downarrow$  では、上記の■印の $\sharp$ 9thを補うのも定石

: オルタード・スケール

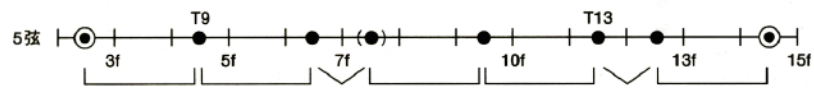




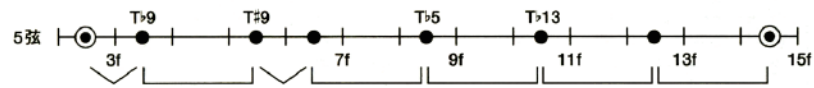
● Gm7 (II m7) : ドリアン



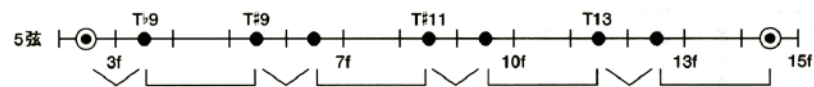
● C7 (V7) : ミクソリディアン



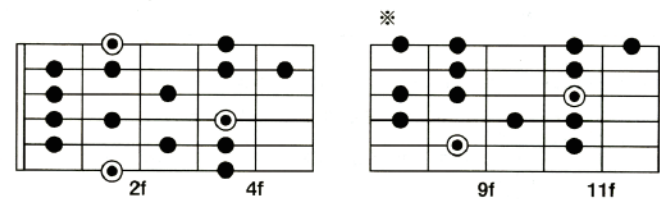
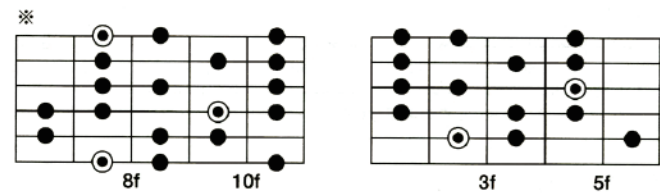
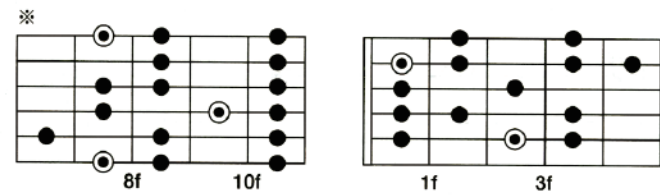
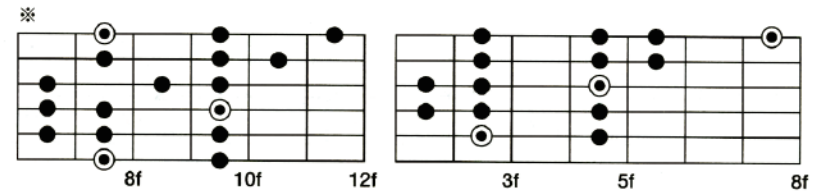
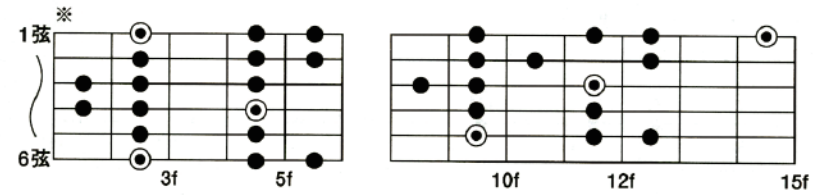
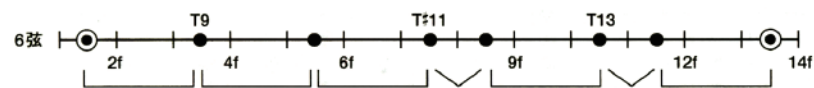
: オルタード・スケール



: コンビネーション・ディミニッシュ

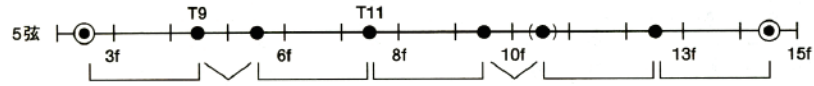


● Gb7 (II7) : リディアンb7th

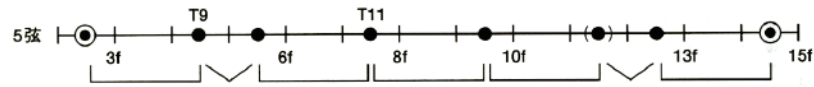


**マイナー・ブルース: key = Cm**

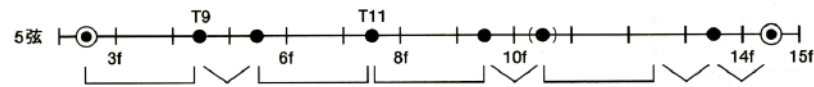
● Cm (Im): ナチュラル・マイナー



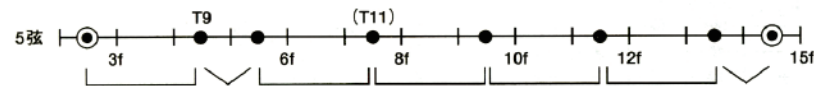
: ドリアン



: ハーモニック・マイナー

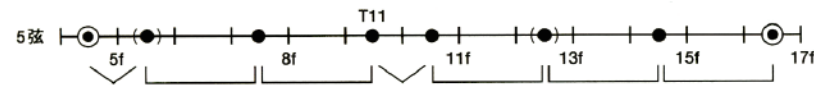


: メロディック・マイナー



この他Cmでは、マイナー・ペンタトニックの使用もOK!

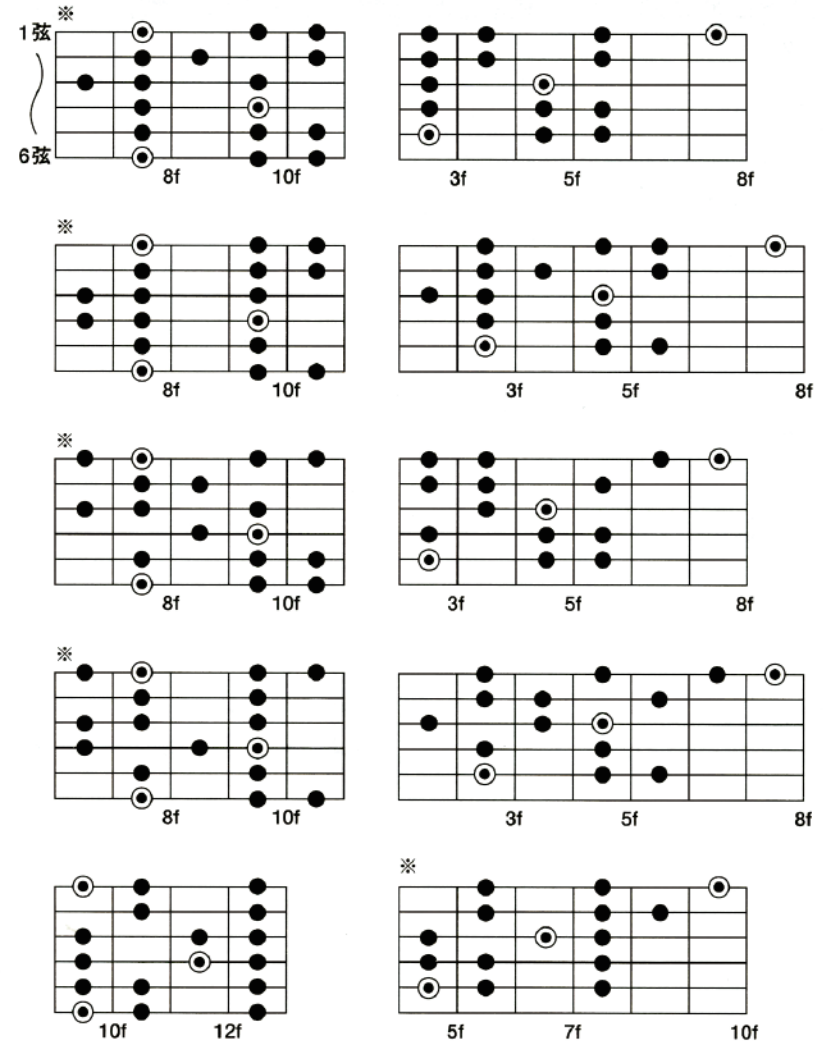
● Dm7(b9) (Im7(b9)): ロクリアン



key = Cmのマイナー・ブルースでの、他のコードで用いるスケールは

- G7 (V7) = ハーモニック・マイナー完全5度下げ、オルタード・スケール
- Gm7(b9) (Vm7(b9)) = ロクリアン
- C7 (I7) = ハーモニック・マイナー完全5度下げ、オルタード・スケール
- Fm7 (Im7) = ドリアン
- A7(b9) (V7) = リディアン<sup>b9</sup>7th

これらのコードについては、本項のスケール図の中の◎印を各コードのルートの位置に対応させてください



**カラオケ** 各オケには、すべて2小節のカウントが付いています

●オケ①&⑨ (ギターのコード入り)

♩ = 150

F7 B<sup>b</sup>7 F7

B<sup>b</sup>7 Bdim7 F7 D7

Gm7 C7 F7 D7 Gm7 C7

●オケ②

♩ = 150

F7 B<sup>b</sup>7 F7

B<sup>b</sup>7 Bdim7 F7 D7

Gm7 C7 F7 D7 Gm7 C7

●オケ③ (Drのみ)

♩ = 150

1. 2.

●オケ④

♩ = 150

F7 Gm7 G<sup>#</sup>dim7 F7(onA) Cm7 F7

B<sup>b</sup>7 Bdim7 F7 E<sup>b</sup>7 Am7<sup>(b5)</sup> D7

Gm7 C7 D<sup>b</sup>m7 G<sup>b</sup>7 F7 A<sup>b</sup>7 G7 G<sup>b</sup>7

●オケ⑤&⑩ (ギターのコード入り)

♩ = 150

F Em7<sup>(b5)</sup> A7 Dm7 G7 Cm7 F7

B<sup>b</sup>7 B<sup>b</sup>m7 E<sup>b</sup>7 Am7 D7 A<sup>b</sup>m7 D<sup>b</sup>7

Gm7 C7 Am7 D7 Gm7 C7

●オケ⑥

♩ = 57

Cm C7

Fm Dm7<sup>(b5)</sup> G7 Cm

A<sup>b</sup>7 G7 Cm Dm7<sup>(b5)</sup> G7



●オケ⑦

♩ = 150

Staff 1: Cm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7 | Cm | Gm7<sup>(b5)</sup> C7

Staff 2: Fm7 | B<sup>b</sup>7 | E<sup>b</sup> | A<sup>b</sup>

Staff 3: Dm7<sup>(b5)</sup> | G7 | Cm | A<sup>b</sup>7 G7

●オケ⑧&⑩ (ギターのコード入り)

♩ = 160

Staff 1: Cm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7 | Cm | Gm7<sup>(b5)</sup> C7

Staff 2: Fm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7 | Cm

Staff 3: A<sup>b</sup>7 | G7 | Cm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7

●オケ⑫ (ギターのコード入り、全8コーラス)

♩ = 150

Staff 1: F7 | B<sup>b</sup>7 | F7

Staff 2: B<sup>b</sup>7 | Bdim7 | F7 | D7

Staff 3: Gm7 | C7 | F7 D7 | Gm7 C7

●オケ⑬ (ギターのコード入り、全8コーラス)

♩ = 160

Staff 1: Cm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7 | Cm | Gm7<sup>(b5)</sup> C7

Staff 2: Fm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7 | Cm

Staff 3: A<sup>b</sup>7 | G7 | Cm | Dm7<sup>(b5)</sup> G7